

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	玉名地域医療体制推進事業		担当課 【2】	総務課			
			評価者(担当者)	内村 敏弘			
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑤いきいきと暮らせる福祉のまちづくり					重点 施策【4】
	主要施策(節)	(1)保健医療体制の充実					
	施策区分	(2)医療体制の充実					
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input checked="" type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 <input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 <input type="checkbox"/> その他の計画【]		年度予定	:	金額	千円【	
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務]						
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 2 項 1 目 1 細目 1]						

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	災害拠点病院として指定されている公立玉名中央病院が、災害拠点病院の指定要件となる耐震基準を満たしておらず、その対応が急務であるとともに、玉名地域医療の担い手として、関係機関との連携による体制づくりが必要である。
対象(誰、何に対して) 【9】	公立玉名中央病院、玉名地域保健医療センター及び関係機関
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	公立玉名中央病院の耐震化並びに玉名地域保健医療センターとの機能分化及び経営形態の再編整備について、協議及び検討を行い、今後の方向性を示すとともに、その実現を目指す。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 年度から】 【 H25 年度～ H29 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【]
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【]
事務事業の具体的内容 【14】	玉名市、玉東町、玉名地域振興局、玉名郡市医師会及び玉名中央病院の職員で構成される公立玉名中央病院耐震化等検討会議に参加し、中央病院の耐震化の方向性、玉名地域の保健医療のあり方等について検討を行う。
	事務事業を構成する細事業 【15】 ① 公立玉名中央病院耐震化等検討会議事業 ② ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H23年度決算	H24年度決算	H25年度決算	H26年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金	%				
		県支出金	%				
		起債	%				
		受益者負担					
		その他					
		一般財源			99	31,613	
	【16】 小 計	0	0	99	31,613	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)			0	0		
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.00	0.00	0.25	0.25	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,685	5,610	5,610	5,610	
【17】 小 計	0	0	1,403	1,403			
合 計	0	0	1,502	33,016			

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① 公立玉名中央病院耐震化等検討会議事業	関係機関の職員による中央病院の耐震化等についての検討	検討会議開催回数	回			8	
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	H26実績
1 公立玉名中央病院の耐震化等についての今後の方向性の検討項目数	検討会議で示すために検討した項目数	項目			3	
2					3	

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	公立玉名中央病院の耐震化については、公立玉名中央病院企業団の構成団体として今後の方向性について早急に検討しなければならない。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	公立玉名中央病院耐震化等検討会議での検討結果を受けて、平成26年度から公立玉名中央病院企業団内に関係機関による玉名地域医療体制づくり検討協議会が発足し、公立玉名中央病院の耐震化等について具体的に検討を開始したが、玉名地域医療体制づくりを推進していく上で協議会に対して協力していく必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	平成26年度から「玉名地域医療体制づくり検討協議会」の運営支援のために公立玉名中央病院企業団に職員4人を派遣することとした。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	評価責任者
市民が安心して暮らせるためには、玉名地域医療体制づくりは必要不可欠であるため、今後も関係機関と連携して玉名地域医療体制づくりを推進していく必要がある。	上嶋 晃